

検査に必要な検体について

- 検体には匿名化したIDが必要です。
- 採血管は、抗凝固剤としてEDTAを推奨しております。

検査の種類		検体	容量等	1次容器
HLAタイピング	HLAタイピング (ルミネックス法)	全血(採血管)	200 μL以上	採血管(EDTA2Na、EDTA2Kを推奨)
		全血(ろ紙)	約200 μL滴下	ろ紙
		白血球、リンパ球、培養細胞	1x10 ⁶ 個以上	マイクロチューブ
		DNA溶液	20 ng/μL以上のDNAを10 μL以上	マイクロチューブ
		スワブ	頬の内側をこすり、乾かす	滅菌綿棒
		唾液	200 μL以上	専用キット
	HLAタイピング(NGS法)	全血(採血管)	200 μL以上	採血管(EDTA2Na、EDTA2Kを推奨)
		白血球、リンパ球、培養細胞	1x10 ⁶ 個以上	マイクロチューブ
		DNA溶液	20 ng/μL以上のDNAを10 μL以上	マイクロチューブ
KIRタイピング	KIRハプロタイピング (ルミネックス法)	HLAタイピング(ルミネックス法)と同様		
	KIRタイピング (キャプチャー法)	HLAタイピング(NGS法)と同様		
抗HLA抗体検査	抗HLA抗体スクリーニング	①LS PRA：血清、血漿	2 mL～5 mL程度	遠沈管、マイクロチューブ等
		②LS Mix/LMX併用：血清	2 mL～5 mL程度	遠沈管、マイクロチューブ等
	抗HLA抗体 特異性同定検査	血清、血漿	2 mL～5 mL程度	遠沈管、マイクロチューブ等
ウシ伝染性 リンパ腫検査	BLV定量検査	全血	300 μL以上	採血管(EDTA2Na、EDTA2Kを推奨)
		DNA溶液(血液由来)	30 ng/μL程度のDNAを15 μL以上	マイクロチューブ
	BoLA-DRB3タイピング	全血	300 μL以上	採血管(EDTA2Na、EDTA2Kを推奨)
		DNA溶液	30 ng/μL程度のDNAを15 μL以上	マイクロチューブ
		毛	6 本以上	台紙
		唾液	1 mL以上	マイクロチューブ等
		精液(ストロー)	1 本以上	ストロー、マイクロチューブ